

# 民主党 統合型リゾート(IR)・カジノ検討に係る 内閣・法務・国土交通部門合同会議の今後の進め方

平成24年3月22日  
三部門座長打合せ結果

## 1. 進め方

原則として三座長の協議により開催を決定する。三座長の判断により、必要に応じてコアメンバー会議(※)を開催することとする。

(※) コアメンバー会議の構成：座長及び座長の指名する者(一名)

内閣部門：田村謙治(内閣座長)、糸川正晃(WT事務局長)

〔オブザーバ：大谷信盛・黒岩宇洋(WT副座長)、向山好一(WT事務局次長)〕

法務部門：松野信夫(法務座長)、辻恵(法務部門コアメンバー)

国交部門：松崎哲久(国交座長)、(選任中)

## 2. 今後の議題

第1回：3月15日(木) 10時 衆1-多目的【開催済み】

・世界のカジノ(統合型リゾート)の現状とその効果

講師：美原 融 三井物産戦略研究所研究フェロー

栗田 朗 株式会社博報堂カジノ・エンタテインメントプロジェクト代表

第2回：3月26日の週

1. わが国の観光行政とMICEの効果

講師：溝畑 宏 観光庁長官

注1) 今月末までの任期中に合同部門会議にて話がしたいとの長官の希望に依るもの。

2. 関係省庁ヒアリング(1)

警察庁(パチンコ)、総務省(宝くじ)、文部科学省(サッカーくじ)、農林水産省(競馬)、経済産業省(オートレース)、国土交通省(競艇)

注2) 統合型リゾート(IR)への見解とともに、公営競技等の監督体制についてヒアリング予定

第3回：4月2日の週

1. 日本の統合型リゾート(IR)が目指すべきところ

講師：木曾 崇 国際カジノ研究所長

2. 関係省庁ヒアリング(2)

内閣府、金融庁、法務省、財務省、厚生労働省

第4回：4月9日の週

・諸外国(米、英、独、仏、豪、韓、シンガポール)におけるカジノ(ゲーミング)の状況について国立国会図書館よりヒアリング

第5回：4月16日の週

・依存症等のカジノの社会的コストとその対策

講師候補：谷岡一郎 大阪商業大学学長

西村周三 京都大学副学長

ははきぎほうせい  
帚木蓬生 作家・精神科医

以上